

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	11 - 025	マスタープラン 3つの挑戦	マスタープラン 施策番号	1 - 2	局・課名	健康福祉局・障害者支援課
区分	重点					(単位 千円)

事業名	災害時要援護者調査事業		
事業費	2,201	7,658	5,944
関連事業	災害時の支援システム構築事業		
事業期間	H24 ~ H	全体事業費	
事業目的	<p>災害時に自ら避難することが困難であると思われる要援護者を対象に、本人の同意を得て民生委員による訪問調査を実施する。また、調査の際に、個人情報利用の本人同意をいただくことにより、災害に備え、地域・行政で個人情報を共有し、また、平常時においても地域における自助・共助の仕組みづくりの一助とすることを目的とする。</p>		
事業内容	<p>東日本大震災の教訓を受け、地域の避難支援の取り組みを進めるため、災害時要援護者訪問調査を継続実施する。 【災害時要援護者調査事業の概要】 ①校区の民生委員児童委員長、自治会校区代表者、校区福祉委員長の三者からこの事業に賛同を得られた校区で事業を実施する。 ②災害時要援護者に民生委員による訪問調査を希望するかを尋ねるダイレクトメールを送付する。訪問調査を希望した方に民生委員が訪問し、心身の状況、家族の状況などを聞き取り、災害時要援護者台帳を作成する。 ③台帳をもとに、個人情報利用の本人の同意があった方については、災害時要援護者一覧表を作成し、地域・行政で共有し、災害時の発生に備え日常の見守り活動や自主防災活動などの地域の取り組みに活用する。</p>		
スケジュール (経過及び今後展開)	<p>【経過(～25年度)】 24年度6校区、25年度65校区において事業実施。民生委員の訪問希望の4,900件について、訪問調査を行い、同意を得られた方の一覧表を作成。</p> <p>【26年度】 未実施の22校区を対象に事業の継続実施、25年度未回答者に対する再送。</p> <p>【今後(27年度～)】 市内93全校区で、新規対象者調査を含む更新調査を実施予定。</p>		
その他 特記事項	平成25年度予算額に予算流用額3,030千円を含む。		